

2026 年 10 月 5 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名	
日本ビルファンド投資法人	
代表者名 執行役員	飯野 健司
(コード番号 8951)	
資産運用会社名	
日本ビルファンドマネジメント株式会社	
代表者名 代表取締役社長	山下 大輔
問合せ先 投資本部財務部長	半田 由紀夫
(TEL. 03-3516-3370)	

GRESB 評価結果に関するお知らせ

日本ビルファンド投資法人（以下、「本投資法人」といいます。）は、2026 年に実施された GRESB リアルエステイト評価において、「4 スター」及び「グリーンスター」の評価を取得しましたので、お知らせいたします。なお、サステナビリティ情報開示の充実度を測る GRESB 開示評価においても、「A レベル」の評価を取得しました。

記

1. GRESB リアルエステイト評価の概要

GRESB は、不動産会社・ファンドのサステナビリティ配慮を測る年次のベンチマーク評価及びそれを運営する組織の名称であり、責任投資原則(PRI)を主導した欧州の主要年金基金グループを中心に 2009 年に創設されました。投資先の選定や投資先との対話において多くの投資家メンバーが GRESB データを活用しており、日本でも複数の機関が GRESB 評価結果を利用しています。

2. 本投資法人の評価結果について

本投資法人は、総合スコアのグローバル順位により 5 段階で格付される GRESB レーティングで「4 スター」を取得しました。また、サステナビリティ推進のための方針や組織体制などを評価する「マネジメント・コンポーネント」と保有物件での環境パフォーマンスやテナントとの取組等を評価する「パフォーマンス・コンポーネント」の双方において優れた参加者であることを示す「グリーンスター」の評価を 12 年連続で取得しました。

なお、サステナビリティ情報開示の充実度を測る GRESB 開示評価においても、サステナビリティ情報開示の取組が高く評価され、最上位の「A レベル」の評価を 9 年連続で取得しました。



3. 本投資法人のサステナビリティへの取り組み

本投資法人の資産運用会社である日本ビルファンドマネジメント株式会社では、ESG への配慮が不動産投資運用業務における重要な課題であるとの認識に基づき、三井不動産グループが定めるサステナビリティ課題への取り組み方針のもと、環境負荷の低減、安全・安心、快適性の向上及び様々な主体との多様な連携・協力を配慮した資産運用業務を行うよう努めています。

以 上

本投資法人のサステナビリティへの取り組み事例については、以下をご参照ください。
本投資法人の ESG への取り組み <https://esg.nbf-m.com/>